

平成23年度 全国保育所理事長・所長ゼミナール 開催要綱

平成23年10月13日(木)～14日(金) 東京・有明で開催

統一テーマ **新たな保育のあり方を創造する**

ーすべての子ども・子育て家庭を応援するためにー

1. 主催 社会福祉法人 日本保育協会
2. 後援 厚生労働省（申請中）
3. 企画・運営協力 日本保育協会茨城県支部
4. 趣旨 都市部での待機児童対策が急がれているが、その一方で人口が減少し、欠員を生じた保育園が全国で増加している。さまざまな地域状況の中で保育園のあり方が問われている中で、政府は次世代育成支援のため、幼保を一体化した子ども・子育て新システムを構築しようとしている。これに対し保育界では、自治体の責務が後退し、総合施設の創設、指定制度の導入等で保育を必要としている子どもの保育や保育の質が担保出来るのか不安が高まる一方、大幅な財源の投入により、職員配置基準の改善や職員処遇の見直し、研修機会の向上による保育の質の向上が図られるなど不安と期待が混在している。現状の保育園のあり方を検証し、新たな保育・子育て支援の創造を目的に開催する。

5. 日程 平成23年 10月13日(木)・14日(金)

時間 日程	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	30	30	30	30	15	15	30	30	30	30	30
第1日目 10/13(木)				受付	開 会 式	講 演	基調 講演	シンポジウム		懇親会 (オプション)	
第2日目 10/14(金)	朝食	分科会討議 1部(3分科会)		昼食	分科会討議 2部(3分科会)		→ オプションalツアー 各分科会毎に流れ解散				
		分科会(フィールドワーク)									

6. 会場 東京ベイ有明ワシントンホテル
〒135-0063 東京都江東区有明3-7-11 電話 03(5564)0111

7. 参加者 保育園の理事長・園長、その他関係者300名

8. 研修内容

第1日

(1) 講演 「保育行政の展望」

講師 厚生労働省雇用均等・児童家庭局長（依頼中）

(2) 基調講演 「顧客満足ってどうやるの？」～社会が変わればやり方を変える～

講師 田村 均（日本生産性本部経営品質協議会コミュニケーションセンター長、リコージャパン株式会社顧問）

(3) シンポジウム 「今後の保育のあり方を探る！」

都市部では保育所待機児童問題、地方では少子化による定員割れが進行し、保育の実施、子育て支援のあり方に課題が投げかけられている。折しも現行の保育制度で果たしている市町村の責任のあり方を大幅に変える新システムの議論が進んでいる。日本が真に豊かな社会を実現するには、子育て並びに保育園の役割はどのように捉えたらいいのだろうか。地域主権の流れが進む中で、これからの保育に対する国、都道府県、市町村の役割を探る。

シンポジスト 清原 慶子（東京都三鷹市長、幼保一体化 WT 委員）

渡邊 廣吉（新潟県聖籠町長・全国町村会常任理事、基本制度 WT 委員）

小泉 朋子（読売新聞東京本社 編集局社会部記者）

コーディネーター 坂崎 隆浩（日本保育協会理事、青森県・野木保育園園長、基本制度 WT 委員）（順不同）

(4) 懇親会 （オプション）

第2日

(5) 分科会討議 <分科会は1部・2部で各1分科会をお選びください。
第7分科会フィールドワークは1分科会のみとなります。>

<第1部>

第1分科会 「新たな保育制度、そして、保育園の課題は!!」

政府は、幼保一体化を含めた新たな次世代育成支援のための包括的・一元的な制度に平成27年度には移行させる予定だ。シンポジウムでの提言を受けて、さらに制度改革への対応、明日の保育園経営を考える。

講師 高橋 英治（日本保育協会保育問題検討会委員長、
広島県・富士保育園園長）

萩原 英俊（日本保育協会常務理事）

第2分科会 「震災と保育園」

保育園では、日常の避難訓練が生かされ、さらに保育者の献身的な努力により、保育中の犠牲者を1人も出すことなく災禍から免れることが出来た。しかし現行の最低基準が突きつけた課題も浮かび上がっている。また、中長期的には被災者支援、社会貢献としてどんなことを引き受けることができるのか。震災から学んだ課題を検証し、今後の対策に役立てる。

講師 渡辺 信行（茨城県・泉ヶ丘保育園園長）

* 岩手、福島から報告者各1名

第3分科会 「福祉から見る保育」

新システムの議論では幼保の役割・機能を一体化し、最小公倍数を求めることが目的化され、特に後半は、保育園を学校教育体系に組み込む方向に誘導しているように感じている関係者も多いだろう。しかし保育園は児童福祉施設として位置づけられ、今日では、子育て支援とともに家族支援という側面での役割も期待されている。福祉領域から、保育園の役割を考える。

講師 柏女 霊峰（淑徳大学教授）

<第2部>

第4分科会 「待機児童問題地域の保育と人口減少地域の保育を考える」

人口増加地域では待機児童対策が、人口減少地域では少子化対策が行政課題となっているが、保育園が感じる待機児童対策に有効な保育サービス、人口減少地域での保育機能の存続や子どもの発達保障のために有効な保育サービスについて「保育所の発展・向上に関する調査」（日本保育協会）から見えて来た課題を考える。

講師 山縣 文治（大阪市立大学教授）

第5分科会 「社会福祉法人新会計基準はどう変わる!!」

厚生労働省は、社会福祉法人の経営を透明化し、経営実態をより正確に反映した新会計基準への移行を行う。今夏にも各都道府県・市に通知し、新会計基準への移行は、平成24年度から実施し、27年度には全ての社会福祉法人が移行する予定としている。新会計基準は現行の会計とどこが変わるのだろうか。ポイントを学ぶ。

講師 千葉 正展（独立行政法人福祉医療機構 経営支援室経営企画課長）

第6分科会 「保育所保育の教育」－ 0歳から就学までを見据えて－

保育園長は、幼稚園に負けない幼児教育をしていると言うが、小学校から保育園の教育内容について説明を求められると、うまく説明出来ないという方も多いと聞く。乳幼児期の教育の目的と方法をどのように捉え、実践したらいいのだろうか。また、就学につなげる保育や小学校との連携の在り方についても考える。

講師 梶沢 幸苗（保育総合研究会代表・中居林保育園園長）

第7分科会 フィールドワーク「東京スカイツリーと日本科学未来館」

話題の東京スカイツリーをバスの車窓から眺めた後は、さまざまな分野の科学技術を文化として捉え、私たちの社会に対する役割と未来の可能性について考えるサイエンスミュージアム・日本科学未来館で最先端の科学に触れて下さい。その後は船上から日々移り変わる東京の景色を見ていただきます。

(追加費用7,000円。バス代、「シンフォニー」ランチクルーズ(バイキング)を含みます)。

9. 研修会経費 参加費 20,000円(2日目の昼食(弁当代)を含みます) (宿泊は、ご希望の宿泊施設をお申し込み下さい。11. 参照)

- 当日のお申込み、中途よりの参加は出来ません。
- 通修参加の受付はしておりません。(東京都内からの参加者は通修可)。
- 受付期間内であっても定員に達した場合、受付を終了させていただきますので、予めご了承下さい。
- 1日目の昼食は、各自でお済ませ下さい。
- ご返金は、研修会終了後1ヶ月以内を目途に精算させていただきます。
- 研修会参加申込み・参加費等の収受は、トップツアー(株)国際旅行事業部に代行させております。

【お申込み手続きの流れ 1 → 3】

1. 参加申込用紙に必要事項(宿泊プラン等のお申込みも含む)を記入の上、下記住所までご郵送下さい。
2. お申込後、2週間以内に参加確認書や請求書等の関係書類が到着します。
3. 受付内容をご確認の上、合計金額を請求書に記載されている指定口座までご送金ください。

【取消と変更について】

- 参加者の都合で、取消・変更をされる場合は、直ちに電話又はファックスでご連絡ください。ご送金前でも必ずご連絡下さい。特に男女の変更は必ずご連絡ください。なお、代理者の参加をいただくと取消料も不要です。
- 参加費はご返金いたしかねます。欠席者へは研修会終了後、資料を送付いたします。
- ご返金は、取消料・振込手数料を差し引き、取消後7日以内に精算させていただきます。

10. 会場(東京ベイ有明ワシントンホテル)への交通案内

JR新橋駅より「新交通ゆりかもめ」にて有明駅下車後、徒歩3分 またJR大崎駅より「りんかい線」にて国際展示場駅下車後、徒歩3分。羽田空港よりエアポートリムジン(直通バス)で約40分。

11. 宿泊施設のご案内

【宿泊プラン】 地域の受け入れ施設の環境上、有明駅を中心に3つのホテルに分宿となります。

地区	ホテル名	お部屋タイプ	申込記号	旅行代金	会場まで
本会場	東京ベイ有明 ワシントンホテル	シングル	あ	10,000円	—
		ツイン	い	9,000円	
お台場周辺	ホテル日航東京	シングル	う	25,000円	ゆりかもめ にて約10分
		ツイン	え	15,500円	
	ホテルグランパシフィック LE DAIBA	シングル	お	24,000円	ゆりかもめ にて約10分

- ・上記旅行代金は、すべて大人お一人様あたり、1泊朝食付、諸税・サービス料が含まれます。
- ・10月12日（前泊）も同料金にて承ります。
- ・最少催行人員：ツイン利用2名、シングル利用1名／前後泊等は、下記申込先までご相談下さい。
- ・ご希望の宿泊プランが満室の場合がございます。第2希望もご記入下さい。
- ・旅行代金に含まれるものについては、旅行条件（要約）をご覧ください。

【旅行条件(要約)】 別紙、ご旅行条件全文を必ずお読みいただきお申してください。

●募集型企画旅行契約

この旅行はトップツアー㈱国際旅行事業部（東京都新宿区西新宿7-5-25 観光庁長官登録旅行業第38号。以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。

●旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、お申込み下さい。
- (2) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金（旅行代金全額）を受領したときに成立するものとします。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は当社が指定する期日までにお支払ください。

●取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

宿泊・視察旅行取消料一覧

取消日	21日前まで	20日前～8日前	7日前～2日前	前日	当日	宿泊・旅行開始後の解除又は不参加
取消料	無料	20%	30%	40%	50%	100%

・旅行代金に含まれるもの

旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金、宿泊費、食事代、及び消費税等諸税 これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。(コースに含まれない交通費等の諸費用及び個人的費用は含みません。)

・特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行約款別紙特別補償規程に基づきお客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

・死亡補償金：1,500万円・入院見舞金：2～20万円・通院見舞金：1～5万円・携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円（但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

・個人情報取扱

当社は、お申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡の為に利用させていただき、予約手配及びサービス受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

・旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2011年6月1日を基準としています。又、旅行代金は2011年6月1日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

【お申し込み】

トップツアー(株) 国際旅行事業部『全国保育所理事長・所長ゼミナール 係』

住 所：〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25
西新宿木村屋ビル16階

担 当：黒田・西村・洞田（営業6課）

電 話：03-5348-2700 ファックス：**03-5348-2701**

受 付：月曜日～金曜日 9：30～18：30（平日のみ）

総合旅行業務取扱管理者：丸山 高弘

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がありましたら、上記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

【旅行企画・実施】

トップツアー株式会社 国際旅行事業部
東京都新宿区西新宿7-5-25
観光庁長官登録旅行業第38号
JATA 正会員 ボンド保証会員
承認番号：5123

申 込 締 切 日 平成23年9月9日(金)

平成23年度 全国保育所理事長・所長ゼミナール 参加申込書

(FAX: 03-5348-2701)

参加番号: _____
 (*受付デスク記入欄)

※全項目もれなく記入して下さい

申込締切日 平成23年9月9日(金)

ふ り が な		性 別	年 齢	県(支部)名
氏 名		男・女 (○印のこと)	歳	
現 職 名	(○印のこと) ・理事長 ・園長 ・その他 ()			
保 育 園 名		私 ・ 公 (○印のこと)		
保 育 園 所 在 地 (参加確認書送付先)	〒 _____ 電 話 () _____ - _____ FAX () _____ - _____			
第1部 希望分科会	第1 ・ 第2 ・ 第3 (第1希望に○印、第2希望に○印のこと)			
第2部 希望分科会	第4 ・ 第5 ・ 第6 (第1希望に○印、第2希望に○印のこと)			
希望分科会フィールドワーク	第7 (定員80名まで)			

申込書に記載いただきます個人情報は、日本保育協会とトップツアー(株)が共同利用し、本大会の登録、準備、案内の発送など大会運営に係る範囲並びに別紙に記載の旅行条件及び旅行手配・食事手配に必要な範囲で宿泊・運送機関等に提供いたしますのでご同意のうえお申ください。

内 容	金 額		
①参加費 (参加者共通 ¥20,000) * 2日目の昼食代が含まれています	¥ 20,000		
②宿泊プラン (*第2希望まで記入 *11.の料金表を参照)	10月12日 (前泊) ¥		
第1 第2 *ツイン利用は同室希望者名を記入	10月13日 (当日) ¥		
() ふりがな			
() 同室希望者名			
③10月13日(木) 懇親会 (○印) ・参加する (10,000円) ・参加しない	¥		
④第7分科会の参加料金 (7,000円)	¥		
⑤10月14日(金) 視察旅行 (参加希望の場合はコース記号を記入)	¥		
())コースを希望する	同室希望者名を記入		
())コースを希望する	ふりがな		
())コースを希望する	同室希望者名		
⑥お申込合計金額	¥		
⑦返金の場合の送金先 (正確に記入)			
銀行名	支店名	口座番号 (普通・当座)	口座名義 (ふりがなをつけてください)

追記欄

オプションツアー〔視察旅行〕

(A) はとバスで行く秋の箱根 2日間

紅葉シーズン!! 箱根・芦ノ湖を一望できる「ザ・プリンス箱根」に宿泊。

宿泊コース	【ご旅行代金】 33,000円(2名1室利用) 一人部屋追加代金 8,000円 宿泊予定「ザ・プリンス箱根」	お食事 (朝1、昼1、夕1)
10月13日 (金)	15:00 17:00 有明ワシントンホテル====<ホテル直行>====ホテル	昼:× 夕:○
10月14日 (土)	9:00 10:20 ホテル====大湧谷(散策)====湖尻港~~~~(芦ノ湖観光船)~~~~ 10:50 12:15 13:15 元箱根港====箱根関所跡(散策)====小田原ヒルトンリゾート(昼食)= 15:00頃 16:00頃 ====小田原鈴廣(買物)====東京駅====羽田空港	朝:○ 昼:○

(B) はとバスで行く古都・鎌倉めぐりと湘南・江ノ島 2日間

鎌倉を代表する鶴岡八幡宮と高徳院の大仏を見学。

宿泊コース	【ご旅行代金】 29,000円(2名1室利用) 一人部屋追加代金 7,000円 宿泊予定「パン パシフィック横浜 ベイホテル東急」	お食事 (朝1、昼1、夕1)
10月13日 (金)	15:00 13:30 17:30 有明ワシントンホテル====ホテル(チェックイン)====横浜「マリニタワー」 18:00 20:30 (夜景鑑賞)====横浜中華街(夕食)====ホテル	昼:× 夕:○
10月14日 (土)	9:00 9:00 9:40 10:00 12:00 13:00 ホテル====鶴岡八幡宮(参拜)====鎌倉大仏高徳院====江ノ島(昼食・ 14:00 15:00 15:40 散策)====羽田空港====東京駅	朝:○ 昼:○

☆各コース注意事項☆

- * ご旅行代金に含まれるもの…貸切バス、その他記載の運送機関の運賃、宿泊料金、食事代、拝観・入場料、諸経費
 - * 宿泊コースは、添乗員が同行いたします。
 - * このご旅程は、運輸機関のダイヤ改正及び道路状況により時間が変更になる場合があります。
時間に余裕を持って列車等の予約をされることをおすすめいたします。
 - * 各コースとも、参加者が最少催行人員25名様に満たない場合は、旅行を中止させていただきます。
催行中止の場合は、9月9日金までにご連絡します。
 - * 取消料は、オプションプラン取消一覧表をご参照下さい。(11.宿泊等のご案内参照)
- 旅行企画・実施 トップツアー株式会社国際旅行事業部 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25
西新宿木村屋ビル16階 TEL: 03-5348-2700 FAX: 03-5348-2701
総合旅行業務取扱管理者 丸山 高弘 担当者 黒田・西村・洞田